

第34期 決算公告
(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

ピクテ投信投資顧問株式会社

貸借対照表
(平成30年12月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	6,087,475	流動負債	1,896,797
現金・預金	3,711,860	預り金	32,961
前払費用	79,027	未払金	1,171,608
未収委託者報酬	1,685,428	未払手数料	907,510
未収還付法人税等	83,663	その他未払金	264,097
未収収益	263,070	賞与引当金	588,498
繰延税金資産	253,349	その他流動負債	103,729
その他	11,075	固定負債	2,842,183
固定資産	1,193,745	長期借入金	2,400,000
有形固定資産	321,002	退職給付引当金	360,643
建物附属設備	194,447	資産除去債務	81,540
器具備品	126,555	負債合計	4,738,981
無形固定資産	50,953	(純資産の部)	
ソフトウェア	50,121	株主資本	2,542,176
その他	831	資本金	200,000
投資その他の資産	821,788	利益剰余金	2,342,176
投資有価証券	5,190	利益準備金	50,000
長期差入保証金	284,554	その他利益剰余金	2,292,176
繰延税金資産	532,044	繰越利益剰余金	2,292,176
		評価・換算差額等	62
		その他有価証券評価差額金	62
		純資産合計	2,542,239
資産合計	7,281,220	負債・純資産合計	7,281,220

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針にかかわる事項に関する注記

(ア) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

(イ) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)……定額法

② 無形固定資産(リース資産を除く)……定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。

(ウ) 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(エ) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金:債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により算出した額を計上しております。貸倒懸念債権等はありません。

② 賞与引当金:従業員に支給する賞与の支払いに充てるため、支払見込額の当期負担分を計上しております。

③ 退職給付引当金:従業員及び役員の退職金に充てるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。退職給付見込額を当期までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。過去勤務費用及び数理計算上の差異は、その発生年度に一括損益処理しています。

(オ) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理:消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 当期純利益の額: 276,832 千円